

# 私の視察したる米國の幼稚園教育(四)

堀 七 藏

二

一

前號に於て説明しかけたニュー・ヨークの教育實驗所に併置せられてゐる保育學校につき更に説明いたします。この保育學校は既に説明した如く幼児が僅かに十人で保母は助手と共に三人であります。その代り幼児の生活にわたつての用事をなすので雑用をなす女中さへも使用せず幼児の食事から掃除や洗濯までもなす位であります。そして幼児の一舉一動毎日の變化を漏れなく記録するのであります。私が視た幼稚園保育學校でこの保育學校位幼児の身體的發達の視察調査をなす所はない位であります。それは獨逸などの孤兒院で生後一年間位の嬰兒の研究をしてゐる所が多くありましたが生後十八ヶ月位から滿三歳までの健康兒を科學的に記録調査してゐる所でこの保育學校位念入りの所は少ないと思ひます。滿三歳以上になれば次に説明する都市田園學校(The City and Country School)に入學するのであります。すが、兎に角獨り歩きが漸く出来るに至つた幼児を研究してゐるのであります。それで次に説明する遊び道具はこの保育學校に於て滿三歳までの幼児に是非必要なりと精選したもので、實際この保育學校で使

用してゐるものであります。

(1) 戸外の遊具

すべり臺

二つのひくいぶらんこ。

シーソーの板、長さ十二呎幅一呎のもの

二個の鋸架（これはシーソーの板を架するためのものであります）

二個の大きな荷造り箱（これは二十三吋半、四十二吋半、二十九吋半のものと四十八吋、三十八吋、三十吋のものとであります）

三ダースの大きな積木。（四時に十時に十時の中空なものです）

板（これは古い棚板で厚さが八分の七吋あり或るものは長く或るものは短いものであります）

梯、階段

砂箱

桶

スプーン

鰻

シヨールベル

底に孔のあるシヨールベル

小さな皿とコップ

天窓の尖頭（高さが二十七吋）、と天窓の腰掛（高さ十五吋）

三箇の移動し得る踏段、高さ十八吋二箇の小さなひくい乳母車

大きな特別な車

小さな運び車

箒

いろいろの大きさのゴム球

バスケットボール

鋸

釘

釘打に使ふ重い木片

作業腰掛

(2) 室内道具

遊戯室に小さな卓子、腰掛及びベンチ。

大人用の腰掛と卓子。

大きな火熨斗テーブルと長椅子

室内滑り臺

體操用のマツト

積木箱

積木、長さ三呎までの塗らない積木（半分のもの二倍の長さのもの）二種の三角形

モンテツツリイのピンクタワー、柱

モイテツツリイ褐色の階段、ミルトンブラットレイの立方體、紫、青、緑、黄、赤のもの。

入子の箱、最も大きなものが十二時に十二吋 十吋。

モンテツツリイの圓柱、三種。

木の人形十一吋半

大きな人形の寢臺、敷布、枕、被布

火熨斗

蓋付箱。八時に十四吋。

荷車を被ふ位な箱

車輪と軸

いろいろの大きさのゴムボール



(1)

塑像

畫用紙とクレヨン(いろいろの形のもの)

瑞西形の鐘

鐘

拍子木

砂紙

ピアノ

木の積木

以上の如き遊具が備付けられてゐます。そして

幼児の感覺器官の練習や筋肉の發達に十分なる注意が拂はれてゐるのであります。寫真(1)は踏段から幼児が無理に高い段に登らんとする冒險で全精神を打込んでゐるのであります。高い所を上らんとして便々たる腹を壓すことだけでも體育的價値がありますが、幼児の時代でなくば味ふことの出来ない冒險で

ありませう。(2)は屋上の遊園で梯子を漸く登つて金網をすかして地上を通る人々を眺め得る壯觀を味ふ所であります。勿論保母は危険のないやうに補助はいたしますが「危ない〜！」で、何でも禁止することを決してしないのであります



(2)

出来るだけ多くの經驗をさせ、その間に身體精神の鍛鍊をなすのであります。前號口繪は屋上運動場に備付けた滑り臺ですが特に注意すべきことはわざ〜玉砂利の所に滑り臺を備付けた保母の教育的意義を吟味せねばなりません。わざ〜ころ〜した玉砂利を屋上まで持運んで敷詰めてあるのは何故でせうか。こんなところで幼児が遊んで轉べば必ず膝をすりむくことがありませう。コンクリートか砂でよい所にわざ〜玉砂利を敷詰めてあることは何のためでせうか。歩み難いところをわざ〜こしらへた精神を考へねばなりません。



(3)



八

また玉砂利の上にはつて遊び、玉砂利を敷へたりつんだり、重さをくらべたり大きさを比べたり色をくらべたり、いろいろの感覺器官の練習が玉砂利で出来、いろいろの遊びがこの玉砂利で行はれることを特に考へての施設であります。なげると危いからこんなものを備付けぬといふ主義と、備へて置いても石

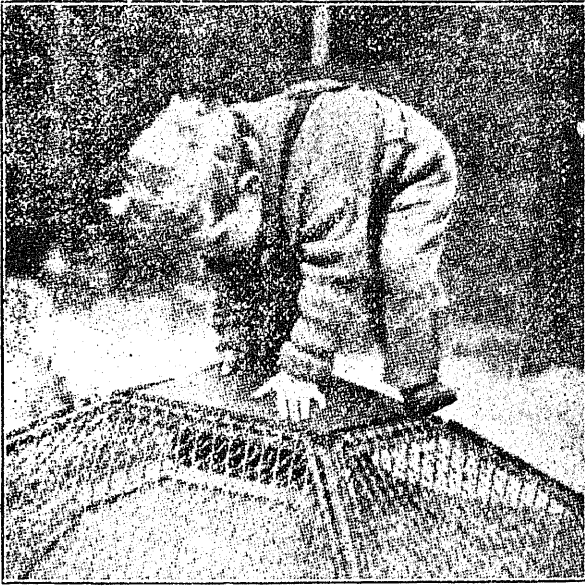


(5)

は投げない、投げるにはボールがある。石はなげないもの」と訓練する主義と大に異なる點を十分考へねばなりません。(3)も(4)も面白い遊びで、幼児は遊びで夢中でありませう。(3)は四角な大積木が利用せられ、大きな箱の中へどうして入つたものか、一方では玉砂利で遊んでゐませう。砂場には使用せられてゐるバケツも掃除のブラッシュもまたシヨベルも幼児の遊び道具となつてゐます。(5)の遊びに至つては我が國の保母諸君は必ずや「あんな危いことをさせる馬鹿がありますか」とかんで吐出す位に言はれませう。靴をはいた幼児の冒險。これこそ幼児無上の快感を覺ゆる所でせう。彼等は本能的に冒險を好む動物であり、洋の東西を問はず、どんなに叱られても隠れ行ふ冒險で



ありませう。隠れて行ふため危険もある。どう  
せ危険を冒かすものならば監督のもとに冒険せ  
しめることの教育的なることは勿論でありませ  
う。



(6)



(7)

(6)は天窓の頂上に登つてお山の大将をさめこんで得意満面。天下を睥睨する茶目さん。勿論すべることもありませう。踏みはづすこともありませう。いろ／＼の艱難を犯して頂上に立上がることの出来た得意誠に想ふべきものでせう。チャブ臺にのぼつて叱られ、こたつのやぐらに匍上がつてにこ／＼してゐる我が國幼兒を見ても幼兒時代に是非かゝる一生懸命の動作を行はしめる機會と施設が必要でありませう。(7)は重い金鎚で釘を打込でゐる所であります。注意を釘の頭に集中して打込む積りの金鎚はあやまつて指を打つことも幾度かありませう。これも二三歳の幼兒が必ず行ふ動作。大人が置忘れた金鎚は必ず幼兒の遊び道具となり、指を打つて泣かねば止まぬ興味ある作業であります。たとへ釘が曲つてもとれなくなつたときの得意さ。努力の結果が眼前に現はれる動作、幼兒には誠に面白い遊びであります。等の遊びは何時試み、何時成功するか等保母は觀察を怠らず必ず記録して研究調査することは勿論であります。身體の測定記録は勿論のことであるが、次の事項が各幼兒につき毎日記録せられます。實際の一例ですが項目を注意する必要があると思はせう。

M. M. (21ヶ月)

10月 1921年 出席 13日 欠席 3日

睡眠 平均めざめてゐる時間

12時間

5たゝねの平均時間

1.8時間

小 便 毎日の平均回数 4

事 故 2

うたゝねの間 ぬれてゐたこと 12 回乾いてゐたこと一回

便 通 學校で六回 普通便

食 慾 食慾なし 食ふことを好まず、七ヶ日糞食に泣く。自分で食はぬ。

社 會 性 大人にひどくあまへる。殊に初めの四五日他の幼児とよく遊ばず

泣くこと 12 日も泣く。

(原 因) タクシムで家庭に歸りたいとて。

寢臺に入りたいたとて、糞食がたべたいたとて

身體狀況 入學のとき検査す。夏中都會生活をなす百日咳にかゝる。健康すべし。

これは毎日の記録を一ヶ月にまとめたものであります。

この保育學校は幼児の自由活動に任せてあるので音楽の時間の外は全くこれといふ定めはないのであります。しかし身體的の世話が大體定まつて行はれるから日課といへばそれが主要なものでありませう。

幼児が保育學校に來ると天氣のよいときは一旦戶外遊戯場に行きます。そして午前十時三十分の朝の

ランチまで外で遊びます。十時三十分のランチがすむと或る幼児は午前の睡眠をするためにベッドに入ります。しかも多くのものは戶外に出てデインナーの時が来るまで遊びます。食後午睡をするものはベッドに入り保姆がランチをとります。午前に睡眠した幼児はデインナーまでにめざめるが、さめると便所へ行くため室内遊びをしてゐますこの室内遊びの時間はいろ／＼です。

睡眠の後凡ての幼児は起きたならば着換へて午後三時から三時半までに十五分間位音楽の時間があります。この時間まで凡ての幼児は自由に遊んでゐますが音楽の時間になると屋上から室内に入ります。

若し天氣が悪くて屋上に出ることの出来ない日には室内作業に適するクレオンとか紙が提供されま  
す。時々いろ／＼の遊具が要求せられるがそれは計劃的に提供せられるので餘分のもものは幼児の見えな  
いところにしまつてあるといふ次第です。また鐘とか系の樂器とか木琴の如きものは一定の時間に提供  
せられて感覺の練磨をすることになつてゐます。

戶外の遊具も屢々制限して使用させます。砂箱は午前のランチの後に使用させるといつた如きであり  
ます。これは監督の關係や服裝の關係を考察しての話であります。しかし幼児の自由な活動に便利な環  
境を與へることを使命とし、幼兒活動性は運動進行を好み全精力を注ぐことを望み感覺的經驗の機會を  
求めるのでありますから前に上げた運動遊戲の用具を精選してゐるのであります。

都市田園學校 (The City and Country School) がニューヨーク市の西十二番町にあつた。教育實驗所で、既に述べた保育學校と隣つてゐます。元來が普通の家屋を學校に使用してゐるので、十二番町から十三番町に連絡し入口が二つあるのであります。この學校は保育學校を終つた幼児から入學するので、三歳の幼児が入學して十四五歳までにも及んでゐます。七歳未滿の學級は一學級十二名以下であり、七歳以上の學級でも一學級十五名以下であります。各學級擔任教師の外に遊戯、家事及裁縫・音樂・粘土細工・理科・語學・木金工等の専科教員が居ります。また校醫・學校看護婦・兒童心理研究者が囑託せられてゐます。教室は各學級教室の外に理科室・手工室・唱歌室・模型室・體操室・食堂・割烹室・印刷室・圖書室等の特別教室があり、屋外運動場が建物の間に三百坪もあります。參觀したところ甚だ狭く雜然たるものであります。それは普通の民家の室が教室になつてゐるのであり、生徒は自由活動が主となつてゐるから兒童がいろ／＼なことをやつてゐるからであります。これはこの學校の都市たる所であり、ニューヨーク市外に五十エーカーの耕地と百エーカーの森林と牧場とがあり、そこにも校舍があり水泳場や運動場も設けてあつて、上級兒童は八ヶ月市内の校舎で生活し、二ヶ月はこの田園で生活する仕組になつてゐるので都市田園學校と稱する譯であります。これはベルリンなどの學校にも見るところであります。この都市田園學校はニューヨーク市にゐる都會兒童のために特に研究的に行ふ學校であります。私がこの學校を參觀したのは一月の下旬でありましたから勿論田園學校が開かれてゐないのであります。

す。都市學校だけでこの學校の生徒が全部十二番町から十三番町の校舎で學習してゐたのであります。保育學校で山榊氏の歐米革新教育の實際を私に示した後であります。私は山榊氏の同著は日本にゐたとき見てゐたのであります。この保育學校ではカテゴリーの寫眞が入つてゐるといつて喜んで私に見せた譯であります。そして私は *A Nursery School Experiment (1924年版)* の外に *A Catalogue of Play Equipment 及び Play things* などを *Bureau of Educational Experiments* に購入して、更にこの都市學校を參觀したのであります。この都市學校は三歳兒童から入學してゐますから幼稚園小學校が一所になつたものであります。私はあちこち勝手に各室をぐるぐるのぞいて參觀したのでありますから詳細なことを知りたい方は山榊氏の歐米革新教育の實際六七頁からの都市田園學校をお讀みになるとよいのであります。三歳・四歳・五歳六歳等の普通教室では凡て幼兒は煉瓦大の積木で床上にすはつて一生懸命にいろ／＼のものを表現してゐます。多くは幼兒の共同作業であります。幼兒の自由表現であつて保姆は熱心に幼兒の表現を觀察してゐます。一切幼兒のなすが儘で教師は全く干渉しないといふ有様であります。三歳四歳の幼兒が床上にすはり込んで熱心にいろ／＼のものをこしらへるには驚く位であります。出来るものは日本の幼兒のものより決してすぐれたものではありませんが、思切つて大仕掛であります。教室といつても別に腰掛もなく卓子もなく、床上に大小の積木があるだけであります。各年齢に應じて如何なる材料を兒童に與へて如何なる生活をさせるかを研究するのでありますから教師は決して干渉す

ることはいたしません。それでこの學校の課程は年少者には遊戯であるが年齢が長ずると順次に實際的に變つて行くといふのであります。日常目撃する荷車でも電車でも建物でも橋でも、煉瓦大の積木で表現せられるのであります。それから屋上に出ると石油箱やビール箱の如きもので一生懸命に釘付をして共同作業をやつてゐます。これは大きな作業であり確定的な課程に入つたものであります。七歳八歳等と年齢が増した兒童は印刷室に入り理科室に行き、いろ／＼の實驗をしたり製作したりするので全く大人の實際生活と同じやうな兒童の實際生活をなすのであります。特に體操室を參觀すると僅かな生徒であります。我が國の幼稚園で行ふやうな大人の技巧に満ちた遊戯ではないのであります。至極單純なものであります。我が國の的なものでありませう。理科室を參觀したがこれは獨逸あたりの理科教室とは全く別な氣分のするもので兒童が必要に應じいろ／＼の實驗を工夫して行ふものでありませう。大人が考案した實驗用具が現代の自然科学を教授するための實驗器具といふが如きものは一品もないのであります。生徒が考案したところを主として實演するものであります。印刷室では兒童が兒童新聞を印刷中であつた。これは兒童の作つた記事を掲載するものであることは勿論であります。讀書した結果綴つた文章が活字で印刷せられるのでありますから兒童には至極興味の多いものでありませう。

男女兒童が割烹練習をなすことも面白いことの一であります。コロンビア大學の附屬リンカーン學校

でも男兒女兒と共に割烹の實習をしてゐたのであります。必ずしも女が威張るアメリカであるから男女轉倒するのであらうなどと誤解してはなりません。我が國で女兒はまゝごと遊びをするが男兒はまゝごと遊びは好まないやうではあります。アメリカでは左様ではありませぬ。兎に角この學校はアメリカでも思切つた實驗學校であります。リンカーン學校が課程の研究をなすことを主要なる目的として出來た學校であるのに對しこの學校は幼兒から兒童に適當なる課程を根本的に研究せんとするものであります。リンカーン學校は小學校からハイスクールの課程の研究を目的としてゐるがこの都市田園學校は三歳からの幼兒に適當する課程を研究するので誠に面白い學校であります。我が國幼稚園では小學校と異り一定の課程がないのでいろ／＼の研究をなすに至極自由で便宜であります。所が幼稚園では何をなすべきか定つてゐないで困ります。早く課程をつくつて欲しいといふが如き聲を屢々耳にするのであります。これは折角研究の自由を與へられてゐながら之を利用せぬもので誠に遺憾なことでありませぬ。我が國の幼兒の觀念の調査も必要であれば幼兒の好む作業幼兒に適當する唱歌遊戲また幼兒の好む話幼兒の言語の發達等幼稚園に於て調査研究すべき事項が甚だ多いのであります。それを全く閑却して床上で作製した保育要目や外國の材料をその儘幼兒に強要することは眞に保育するものでありません。この點に於てこの都市田園學校は徹底的に研究することを目的とするもので誠によい手本であるといはねばなりません。